

歐米に於ける學校給食の現狀 (承前)

——北米合衆國に於ける學校給食——

榮養研究所技師 原

徹

一

B、ライラデルファイヤ市

1 歴 史 フイラデルファイヤ市は最も古き歴史を有し且つ最秀れたる給食法を講じて居る。

既に多年同市には「家庭と學校聯盟」(Home and School League)なる機關が設けられ其の手で小學校の給食を行つて來た。此の給食方法は至極成績が良かったので教育局の認むる處となり、一五一年に單に小學校のみならず中等學校まで引き延ばした。以前は七校の小學校に過ぎなかつたのが此の擴張によつて小學校二五、中學校一六と云ふ風に一時に多數となり、而もそれ等が互に聯絡

を取るに至つた。中等學校と小學校との聯合給食の利益は食品の材料の購入代金並調理に要する費用を著しく軽減する事が出来る處にある。此家庭學校聯盟に學校給食部を置き其の部長に學校給食に關する一切の事務並に會計に關する事項を掌らしめ、責務を負はしめる。市役所よりは何等此の事業の對して補助を與へない。人件費さへも支出しない。只最初設立に當つて必要な器具や設備費を與ふるに過ぎない。それ故學校給食部は自持する事を要しそのみならず部長初め、役員給料、器具又は設備の補足修繕もしなければならぬ。

そんな状態であるからして此の事業は何等市に對して負擔せしめる處がない。中等學校給食は利益を生じ小學校給食は不足するが常であるので前の利益を後の不足に繰込んでバランスを取つて居る

2 小學校 小學校では最初より早晝食給食を行つた。學校では朝に休息時間が午前十時三十分から三十分間ある。此の時間に學校の兒童は附近小商人から不良なる食品やキャンデーを買ひそれが爲保健を害し品行を悪くするのが常であるのが此の缺點を除く目的と、不良なる朝食をせし子供又は全然何等の食事を攝らざりし兒童に榮養ある温き食品を給し其の榮養を改善する目的との二者の爲給食を開始したのである。従つて早晝食となり食品調理も簡單なものを選んだのである。大抵ミルク、コ、ア、クラツカー、チョコレート、果實、オートミル、ジャムサンドウィッチなどが供給せられる食品である。

3 中等學校 中等學校で給する食品は當局の言ふ處に依れば極めて榮養と衛生に注意を拂つて調理をしたものである。食堂には長き衛生食卓と廻轉椅子を備へてある。食前食後の皿の取扱ひは生徒自身がする。會計に金を拂ふ時に必ず汚れた皿を返す事になつて居る。生徒自身に此の仕事なさしめるのは勞力を省く爲なるは云ふまでもない事であるが、此の爲生徒は清潔と云ふ事や整頓と云ふ事を自ら習得する事になつて大に利益がある。各中等學校には榮養手が居つてこれが献立作製並に事業監督の任に當る。

4 會計決算 給食部の會計には市教育局は何等の補助を與へないために自持する事が必要である。中等學校では多少の利益を得るを常とする、反對に小學校に於ては缺損を常とする。その上給食に用ふる設備器具などの修理に相當の金額を要する。此費用が極めて多額であつて其支出の爲に

給食經營に支障を來たさざる限りは市教育局より何等の補助金を與へざるため破損修繕費も收支決算に加算せねばならぬ状態に在り、徹頭徹尾自活自持する事が必要である。決算の一例として學校給食を大改革せし一九一九—二〇〇年の決算例を示して見る。本年度は修繕費として一〇四六七・二六弗を事業費より支出した、め二八七四・二二弗の缺損を來たした。之は前年度の繰越金の全部と多少の寄附金によつて漸く埋合せる事が出來たのであつた。

收 入	三〇九六二七・六八弗
中等學校	二九八〇六・七一
小 學 校	三一・六四
寄 附 金	二九三・四〇
雜 收 入	三三九七五九・四三
計	六六〇四・九四
前年繰越金	三四六三六四・三七
合 計	
支 出	

給料及賃金	八六八九二・六二
食品(中等學校)	二二七一八五・一〇
同(小學校)	二三一七三・八一
洗濯其他の小支用	一九八五・〇〇
器具設備修繕費	一〇四六七・二六
其 他	二六〇四・八二
計	三四二三〇八・六一
後期繰越	四〇五五・七六
合 計	三四六三六四・三七

即ち右の表を見るに免に角自活自持して居る事がわかる。

シカゴ市

シカゴ市は元來米國に於て最も早くより凡ての社會施設を備へた處で托兒所又は職業指導所など有名である。従つて學校給食も既に多年の經營經驗を有して居る。シカゴ市に於ける學校給食は教育局の任務に關するところである。それ故同局は全中等學校並六〇の小學校に給食を行つて居る日々三萬一千餘の小學兒童が給食を受けて居る。

食事は各學校で調理されて居る。紐育市の如く中央調理所を所有して居ない。其の理は單に運搬に不便だと云ふ點にあるのみである。食事は午前十時三十分又は正午である。食事献立は次の如きものである。

アダム小學校

月曜日 コ、ア、サンドウィッチ、(ソーセージ、ジャム、ピナツトバター、バター)

火曜日 トマト、スパゲチスープ(肉入)、コ、ア、

サンドウィッチ

金曜日 コ、ア、ビスープ、サンドウィッチ

クレー小學校

月曜日 ココア、クラツカー、チーズサンドウィッチ、アップルバターサンドウィッチ

火曜日 ビーンスープ、温きフランクフルトサンドウィッチ、

ピーナツツバターサンドウィッチ

水曜日 モロコシ又ハ米スープ、クラツカー、肉入サンドウィ

ッチ、アップルバターサンドウィッチ

木曜日 スパゲチスープ、犢肉サンドウィッチ、アップルバ

ターサンドウィッチ

金曜日 梅干、ブドー及杏入スチュー、鮭サンドウィッチ、アップルバター又はピーナツツバターサンドウィッチ

ドーア小學校

月曜日 スープ(肉入)、米又は麥アチンカ、肉サンドウィッチ

各二仙。パン(一片)及牛乳(四分一パインド)一仙

火曜日 肉(ソーセージ)サンドウィッチ、ゼリーパン牛乳と

パン、パンとアップルソース、何れも一仙

水曜日 ビーン、パン及牛乳、パン付梅シチュー、各一仙

木曜日 肉サンドウィッチ、チヨコレイトアチンカ、パンと牛乳

金曜日 温きコ、ア、パン牛乳、ゼリーパン、パイ

其他(ヘル小學校なども之に類す。

各學校の献立の一品につき精細に價格、温量を

計算して見ると

(1) ホルデン小學校のコ、ア

砂糖、糖、一ポンド 價格 一・五弗

砂糖、脂、四ガロン 一人前 六八カロリー

水、脂、二ガロン 外にパン 六三カロリー

(2) ワルシ小學校の壓搾オーツ及ミルク

壓搾オーツ 二ポンド 價格 七五仙

砂糖、糖、四クオート 一人前 七〇人前

砂糖、糖、一ポンド 一人前 九五カロリー

(3) ベル小學校のクリームドポテト及ビー

ボテト	一三三	ボンド	一・八弗
ビー	二〇〇	オンス	八〇人前
脱脂牛乳	二〇〇	ガート	一〇〇〇
粉	一	ボンド	〇〇
バター	一	ボンド	〇〇
			カリオリ

(4) フローベル小學校のパンプディング

砂糖	四分三	ボンド	六二仙
脱脂乳	一	クオート	六五人前
干アドウ	半	箱	一六カリオリ
卵	三	個	
バナナ	一	杯	
			六二仙

前例並にマツシ、ヘーエ、フアレイン、ホルデン等の各小學校の献立精細表を見るに一品の價格は一仙内外で一人當り一〇〇—一九三カリオリである之と此の外に攝取するスープ、パン、デザートから攝取するカリオリとを合すれば一人前二五〇—三〇〇カリオリとなる。紐育又はブルックリンは一人前三五〇—四五〇であるからシカゴは之に比し甚だしく少い事になる。それ故價格を増してもつと多量を與へるとよいと云ふ意見が一般に行はれてゐる。スープは普通一仙であるが之を二倍にす

ると全體で丁度温量がよくなる。或はコ、アには牛乳を今少し多く入れるとカリオリ價が高くなる。さうすれば僅かの價格の増加で温量の増加は多大である。これ等が改良の具體案である。

斯様に何れの食品も一品では其の價格が一仙のものが多いので此の食事に一仙辨當 Penny Lunch と云ふ別稱がある。

市教育局は設備、器具、人件費を支出するから比較的經營は容易である。收支決算は毎年七萬弗位であつて自持する事が出來て居る。

D、其の他の都市

代表的のものとして前述した紐育、シカゴ、フィラデルフィアの外他の都市に於ても殆んど其の多數は學校給食を實行して居る、其の經營方法、經濟の状態に就ては各自に特徴を有し皆何れも相違して居る。例へばポストン市に於ては小學校は社會局の補助によつて各學校にて行ひ中等學校に

於ては科學及工業婦人聯盟の手によつて行つて居る。セントルイスは最初市の費用を以て給食を開始したのであつたが中途市民の反對する處となり今は有志者團體が之れに代つた。ロサンゼルスに於ては學校の家庭經濟科の經營する處である。斯様に其の經營方法は異なるも學校給食の教育的効果に就いては一致して之を認め其の發達に力めて居る。

ハ、虚弱兒童に對する特種給食

各種の原因による虚弱兒童は普通兒童と同一にせず、特種の學校を作り特種の給食を行つて居る。此の虚弱兒童としては貧血性、結核性、微毒性、畸形、榮養不良などの兒童が區別せられて居る。之等の兒童は屋外學校 (Outdoor school) に收容される。獨逸の項に於て既に記述せし如く同種のものは歐洲にもある。獨逸、英國にては學校にて全食物を給するのであるが米國に於ては普通家庭食

の缺を補ふ程度である。以下に數例を擧げて見る事とする。

A、ロチエヌター市

同市の特種給食は他都市より異り歐洲と同じく全食物を兒童に與ふるを特徴として居る。此の食物の中には兒童の生育と恢復に必要な養素を含んで居ると言ふ事である。献立の一例を左に示して見る。

朝、オートミール、砂糖、クリーム、ミルク

晝、(十一時) ミルク一杯、ローストビーフ、マツシホテト、

コロン、パンとバター、ミルク、果物おやつ、ココアパン

一日當、蛋白質 五六・四 脂肪六四・一瓦 含水炭素 二

九八・八瓦 〇・一四弗

學者が十歳臺の兒童に必要なりと推定せる量と此の量とを比較するに、

標準として
の推定量

屋外學校にて
現在給與量

蛋白質	六〇	五六・四
脂肪	四〇	六四・一
含水炭素	二五〇	二九八・八

蛋白質が標準量より少く温量が多過ぎる。

ロチニスターに於ける此の學校の現在の生徒數は三〇人で其の食品の調理は大抵他の學校の調理級 (Cooking class) の女兒が調理する。勞力を省き經濟を圖るのと女兒の實習との兩得の爲である
B、シカゴ市

シカゴにも同様屋外學校がある。主事シャーマン、キングスレー女史は語る。一日の一人當の費用は一―二仙カローリは一〇〇―一二〇〇である。學校食のみで無く勿論此の他家庭に於ても少量の食物を攝取するのが普通である。

朝、ココア、パン、セリー、
晝、ビーフスチュー、馬鈴薯のポイル、パン、ミルク、ブヤ
インゲ

シカゴでは此の生徒が五〇〇人ある。學校以外
の家庭でも適食を與へしむるやうに指導を怠つて居ない。

C、紐育市

栄養不良兒又は虛弱兒の屋外學校のみならず畸形兒又は心臟疾患兒童の特別學校がある。食物は學校當局からミルク、クラツカー又は穀物を十時と二時半に給與する。そし晝食はブルツクリン學校給食委員の手で供給される。食物供給に要する費用は概ね慈善協會より給與されるので兒童はミルクとクラツカー代として一日二仙を支拂ふに過ぎない。或は全然支拂はざる時もある。學校で左のは、時間割によつて授業して居る。

九時―一〇時 學業
一〇時―一〇時一五分 特別給食
一〇時一五分―一一時 學業
一一時―一二時 休
一二時―一時 晝食
一時―二時四五分 學業
二時四五分―三時 おやつ

温き食物を給する處では簡單なる調理所を必要とする故に之を設けて居る。食物の調理は教師が行ひ生徒はお手傳ひをする。一級の兒童數は二十

人と制限し之を一人の教師に擔任せしめる。

D、ルイスビル、(E. K.)

屋外學校を設く。教育局學校給食部に於て朝の間食と正午辨當とを給する。熟練せる看護婦を家庭に派し家庭に於て適食を與ふる様常に注意せしめる。學校給食の目的は家庭食の缺陷を補ふのに在るから親の協力なければ無意義となる。それ故特に此の主旨の徹底に力めて居る。

E、セントルイス市

此の町には屋外學校が二校ある。此の内一校は醫療を専門とする特種のものであつて恢復するまで此の學校に留め置くのである。食事は特に注意して與べて居る。一九二六年現在では一八人の兒童を收容して居る。他の學校は之と其の趣を異にし多數の兒童を收容する目的のもので適當なる晝食を與へ更に歸宅前に Snack (輕き辨當おやつ) を與へる。食物はスープ、穀物、ミルクである。一

日平均一〇二五カロリーを與へ、其の價は平均一七仙である。此の代價は勿論兒童より徵集するのであるが此の徵金丈では食物の代價全部を支拂ふ事が出来ない。一九一九年の會計を見るに費用は五千八百五十弗では入は一四三弗である、此の多額の不足はセントルイス結核協會の支出を仰いで居る。